



横浜市議員

かしわばら

柏原 すぐる

生麦でミニ集会を開催します!

「これって誰に相談したらいいの?」という身近なお困りごとを、気軽にお聞かせください。道路・公園・学校・子育て・福祉など、地域の声を市政へ届けます。



日程

7月18日(土)



時間

13:30～14:15



場所

生麦地区センター 1階ミーティング
横浜市鶴見区馬場4-39-1 ルーム

費用

無料



内容

市政報告と意見交換
地域の困りごと相談もOK!

会場は生麦地区センター!



みどり税を活用



サークルや懇談会など

みなさんの集まりにも
柏原すぐるが伺います!



市民の声を行政に届けます!



みなさんの声をお聞かせください



集会所・カフェ…どこでもOK!

ミニ集会って何するの?

地域の身近なお困りごとや、日頃の気づきを気軽に
お話しいただく場です。道路・公園・学校・子育て・
福祉・防災など、暮らしの中で感じる「困った」「もっ
とこうなったらいい」という声をお聞かせください。

➡ いただいた声をもとに、現地確認や行政への相談、
要望、政策立案につなげていきます。

● 地域の方の声から改善した例

● 市役所見学会



Before

獅子ヶ谷交差点



After

獅子ヶ谷交差点



お客様連れの方も大歓迎! 暮らしのこと、
地域のことなど一緒に話しませんか?



＼参加申し込みはこちら／

① QRコードを読み取ってフォームを送信ください。

② FAX/メールの場合は、氏名・電話番号・
メールアドレスをご記入の上送信ください。

(FAX:045-663-1501

(E-Mail: info@kashiwabara-suguru.com)

③ お電話でも受け付けております。

(050-3637-5722)

※当日や途中参加、早退可能です



柏原 傑 (かしわばらすぐる)

1985年広島生まれ/鶴見区寺谷在住/妻と子ども3人の5人家族/公立小中高を経て、千葉大学工学部卒/民間企業を経て、
2023年より横浜市議員/会派及び県連政調会副会長/まちづくり委員会委員/未来のまちづくり推進特別委員会副委員長



生見尾踏切の

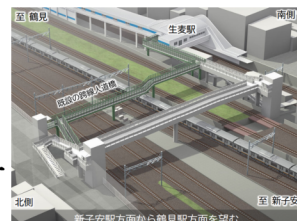
抜本的な安全対策

早期実現を!

生見尾踏切。ピーク時の遮断時間は最大44.3分、踏
切上の歩行者や車両等の影響による列車停止は、平成
14年以降2,088件、約4日に1回のペースで発生。さら
に、平成25年以降だけでも計5件の死亡事故が発生して
います。横浜市は、踏切を廃止し、現在の踏切直上に新
たな跨線人道橋を整備する方針を示しています。

3月27日・28日の住民説明会には計81名が参加。49
人から117件の意見・質問が寄せられました。早期の実
現を求める声の一方で「商店街への影響は」「災害時の
動線は」など懸念の声もあります。柏原も議会で、こ
うした鶴見区の重要課題が長年進まないことに対する横浜
市の責任を訴えています。

今年度は人道橋の設計に約
1.5億円を計上。安全と暮らし
を両立するためにも、早期に
結論を出し、具体的な事業スケ
ジュールを示すべきです。

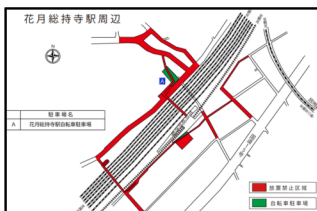


生麦
岸谷

エリアで進む取組・届けた声



岸谷・東台 地域交通運行ルート(案)



花月総持寺駅 放置禁止エリア

- ① 岸谷・東台エリアの「おでかけ交通」【議会質問】
鶴見駅と結ぶ実証運行に向けた事業者募集が開始へ。
- ② 花月総持寺駅周辺が自転車等放置禁止区域に
6月1日から指定開始。自転車は民間駐輪場へ。
- ③ 生麦中学校で1年生全員分の給食を業者が手配漏れする
事態が発生。再発防止を教育委員会に要請【問題対応】
- ④ 防犯まちづくりへLED照明を推進【陳情対応】
地域の暗がり解消に向け照明整備の予算を強化(約9億円)
- ⑤ 生麦地区センターの緑地整備完了へ。緑の少ない鶴
見区への横浜みどり税活用を繰り返し要望【議会質問】
- ⑥ 近隣では寺尾/馬場小学校、生麦中学校の体育館は
令和8年度中に空調が設置される予定。

こんなご相談、議員にどうぞ!

一議員の使い方紹介



※ご相談内容によって要望が実現しない場合や解決まで時間を要したり、すぐに改善できないこともあります。

身近な「おかしい」「不便」を少しでも良くするため
に、誰もが使えるツールなのが議員です。道路に関し
ては、横浜市の公式LINEからは「道路損傷通報システム」
も使えます。区役所や土木事務所へ直接ご連絡いただく
ことも、もちろん可能です。

お困りの時は、議員も選択肢のひとつです。

公式LINEから
気軽にご相談
ください!地域の声を横浜市に問う
～鶴見の課題に光を当てる!～議会
報告

第2回定例会では、本会議において山中市長に質問。
例えば、鶴見駅西口の喫煙所リニューアルの遅れへの対応
など改めて質しました。今年度は、建築や都市整備、道路
交通政策を所管するまちづくり委員会の委員を務めます。
特別委員会においては副委員長として、
拠点駅の子育て世代に選ばれる
まちづくりをテーマとして調査研究
いたします。議会質問の内容は
HPに詳細を掲載しております。

横浜市議員
柏原すぐる

今後の議会の予定

次回は9月から第3回定例会が行われます。決算審査な
どを予定しています。別途、市長パワハラ問題に係る第
三者調査の結果を踏まえた対応が8月に想定されます。

横浜市会ダイジェスト

議会
コース!

横浜市会第2回定例会では「横浜市中期計画2026～
2029」をはじめ、市民生活に関わる重要な議案が議
論されました。会派として、財政改革、制度の公平
性、市役所改革について市長の姿勢を質しました。

【財源確保と歳出改革】～宿泊税の導入提言～

高齢化と人口減少が進む中、行政サービスを維持す
るには、新たな財源確保と歳出改革が必要です。宿泊
税について具体的な検討状況を質しましたが、市の答
弁は「具体的な検討は行っていない」という消極的な
ものでした。なお、福岡市では宿泊税により年間約
30億円の税収があります。今後も提言を続けます。

【敬老バス制度の見直し】

鶴見区では70歳以上の10人に4人が利用していま
すが、将来的な事業費増加に加え、利用実態の偏りが課
題です。事業費は2047年に約178億円まで膨らむ見
込みです。また、年間500回以上利用する方は全体の
13.6%ですが、補助額の約44%(約56億円)がこの層
に使われています。実在する年間5000回以上等の多
数回利用の実態調査と、公平で持続可能な制度への見
直しを求めました。



【市営バス運賃と路上喫煙規制】

市営バスは、2027年1月から初乗り運賃が220円か
ら240円へ引き上がる条例案が可決。市民生活に直結
するため、丁寧な説明を求めました。一方、累積資金
不足が毎年20～40億円悪化していく見込みは変わり
ません。が今後も求められます。

また、条例改正により、2027年1月から、市内全域
の屋外公共空間で喫煙が禁止されます。受動喫煙対策
や吸い殻のポイ捨て防止につながる一方、周知啓発や
地域の実情に応じた対応も必要です。



【市役所の健全化と信頼回復】

市長のパワハラ疑惑を巡っては、職員が萎縮せず、
市民のために自由に意見を言い合える組織文化が問わ
れています。会派として1月に申し入れを行っていま
すが、第三者調査の結果を踏まえ、不適切な事実等が
確認された場合には、市長の政治責任を厳しく問うて
いきます。今後も、公平性・
透明性・持続可能性を重視した
市政改革に取り組みます。



↑柏原すぐる

横浜市市長宛に要請書を提出

お問合せ

ご意見やご質問は随時受け付け中!
公式LINE登録後、「問い合わせ」
よりお気軽にご連絡ください。

